

Share Album in SAMEURA

平成 29 年 8 月 13 (日) 高知県土佐町「さめうら湖」で早明浦ダムの役割や水上安全に関する学習、SUP (スタンドアップパドル) やフライボードなどのウォータースポーツ体験等を実施し、地域内外の中高生とその保護者等約 30 名が参加しました。

10 人乗りの SUP は、皆が息を合わせて漕がなければ真っ直ぐに進みません。声を掛け合い一致団結して、上吉野川橋往復 4 k m を完走しました。フライボードや水上バイクなどスピード感あるアクティビティでは大人も子供も大歓声。「ダムがこんなに面白いと思わなかった。」「ダムの水がこんなにきれいだと思わなかった。」などと大盛況でした。

水上スポーツを通じて「四国のいのち」と言われる限りある水資源・健全な環境への感謝の気持ちをはぐくむきっかけにつながったことと思います。

この企画の重要なポイントは、水源地域の高校生が中心となって企画・運営を行ったことです。進学などで地元を離れていた仲間達もこの機会に新しい友達を連れて帰省したり、一部の学生は前日から土佐町に1泊して、保護者や先輩達から地域の話聞くなどして交流を深めました。

中心となって活動した地元高校生グループ「Blue ☆ Lake」のメンバーは、運営側の苦勞を体感し、参加者に喜んでもらえる経験や両親や地域の人々に支えられていることを実感できたことによって、家族・友人・故郷に感謝できる気持ちが更に深まったようでした。

嶺北地域は少子高齢化等により過疎の一途をたどっています。今後もこういった地域活動を通して、子ども達が故郷に希望を持ち、夢を実現できる力をはぐくめるような環境づくりを続けていきたいと思えます。

嶺北に戻ろうよ

【嶺北】「古里の楽しい思い出が、将来のUターンにつながれば」。この夏、そんな思いを抱いた1人の高校3年生が、嶺北地域の同級生らを集め、土佐郡土佐町の早明浦ダム湖でレジャーイベントを開いた。企画したのは、同町相川の「いっくん」こと沢田幾弥さん(18)＝高知工業高校。地域の魅力を同世代の仲間にごそ知ってほしいと願っている。(森本敦士)

同世代に地域の魅力PR

高3ダム湖でイベント



参加者を抱きかかえ、フライボードを操る沢田幾弥さん。水の噴射でボードが浮き上がると、歓声が上がった(写真はいずれも土佐町田井の早明浦ダム湖)

将来のUターン願

8月13日、いっくんの呼び掛けでダム湖に集まったのは、中高生や保護者ら約30人。スタンドア

「つた」と声をわづらせた。地域の中高生らでつくる野外活動サークル「Blue Lake」が中心となって運営。代表を務めるいっくんは「日程調整などが難しかったけど、楽しんでくれた手応えはあります」と少し胸を張った。

参加者中5人は高知市などの高校に通う嶺北地域出身者。イベントの狙いは「ここにあった『高校進学を機に地元を離れていく人が多い。でも、地元が好きで元気があれば、将来、人生の岐路に立った時、帰ってくるきっかけになる』。そのため楽しい思い出をつくり



水上バイクにけん引されるマットの上でスリルを味わう参加者

たかった、といっくんは打ち明けた。いっくんは土佐町中学校出身。野球部では3年の時に主将を任せられ、県中学野球でチームは初の4強に。高知市の高知工業に進学後も野球を続けた。下宿しながら機械科の勉強と白球を追う日々を楽しむ一方、「本当にやりたいことはこれじゃないのでは」と思うようになったという。

芽生えたのは地元への思い。小学4年生の時にダム湖でバス釣りを始め、中学入学後は野球の傍ら、ダム湖を生かした地域振興に取り組むNPO法人「さめうらプロジェクト」(辻村幸生理事長)のイベント運営を手伝うなど、地域活動に関わってきた。古里を離れて初めて「地元が好きだな」と気付いた。高2の5月に野球部を

やめて自宅通学に切り替え、ちよと満足したばかりのブルーイクに入った。昨年9月に代表を任され「集大成としてイベントをやりたい」と辻村さんらの協力を得て6月から準備を進めてきた。イベントに参加した土佐高3年の明坂至恩さん(17)は、いっくんとは中学野球のチームメイト。県外の大学を目指す。が「僕も土佐町が好き。地域に病院が少ないから補えるように、薬剤師になって帰ってきたい」。気持ちは合致している。「いつか、自分たちがこの町をつくっていかなければならぬと思うんです」といっくん。その時、隣にこれだけの仲間がいるか。それぞれが将来を見据え、絆をつなぎ直した高3の夏が終わった。

いつ楽しむの？ 今でしょ！

2017年8月13日(日) さめうら湖に全員集合！

Share Album in SAMEURA

バナナボート・SUP・レイクアート「わになろう」 etc.

将来の同窓会、結婚式に写真使いたくない？ (ブルゾンさめうら)

目標！

- ① まずは、とことん楽しめ！！
- ② そして、嶺北地域(早明浦ダム水源地)体感しよう！

<スケジュール(予定)>

- 8:00 受付開始(集合)
- 8:30 開会式(スケジュールの確認・注意事項の説明)
- 8:50 自己紹介・チームで作戦会議 ※チーム編成は主催者側で決定させていただきます m()m
- 9:30 SUP練習(上吉野川橋に向けて出発～)
- 10:15 笑(わ)になろう(レイクアート)
- 11:00 桟橋に帰着
～ フリータイム(当日決定！お楽しみに♪)
- 12:30 さめうら荘へ移動開始
- 13:00 BBQ交流会(さめうら荘)
- 14:00 午後の部スタート
- 15:30 バナナボート、マット終了
～ イベント片付け
- 16:00 閉会式
- 16:30 解散



<参加対象者> 原則として、中学生以上 約40名

<参加申し込み> 電話またはメールで「らぶさめ事務局」へお申込ください。

<参加費> 3,000円(BBQ代などとして)

実施体制: Blue☆Lake(通称ブレイク)・NPO法人さめうらプロジェクト(通称らぶさめ)

後援: 土佐町教育委員会・土佐町社会福祉協議会・NPO 法人土佐さめうら観光協会

※この企画は四国の川を考える会の助成事業を活用しています。

四国の川を考える会

<お申込・お問い合わせ>

特定非営利活動法人さめうらプロジェクト(通称:らぶさめ) 〒781-3521 高知県土佐郡土佐町田井 181 番地

Tel.0887-70-1541 Fax.0887-70-1542 info@lovesameura.com http://lovesameura.com/